

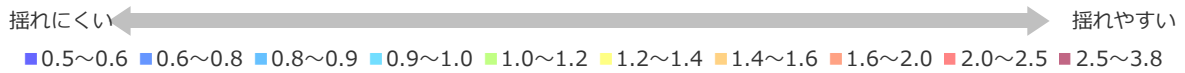
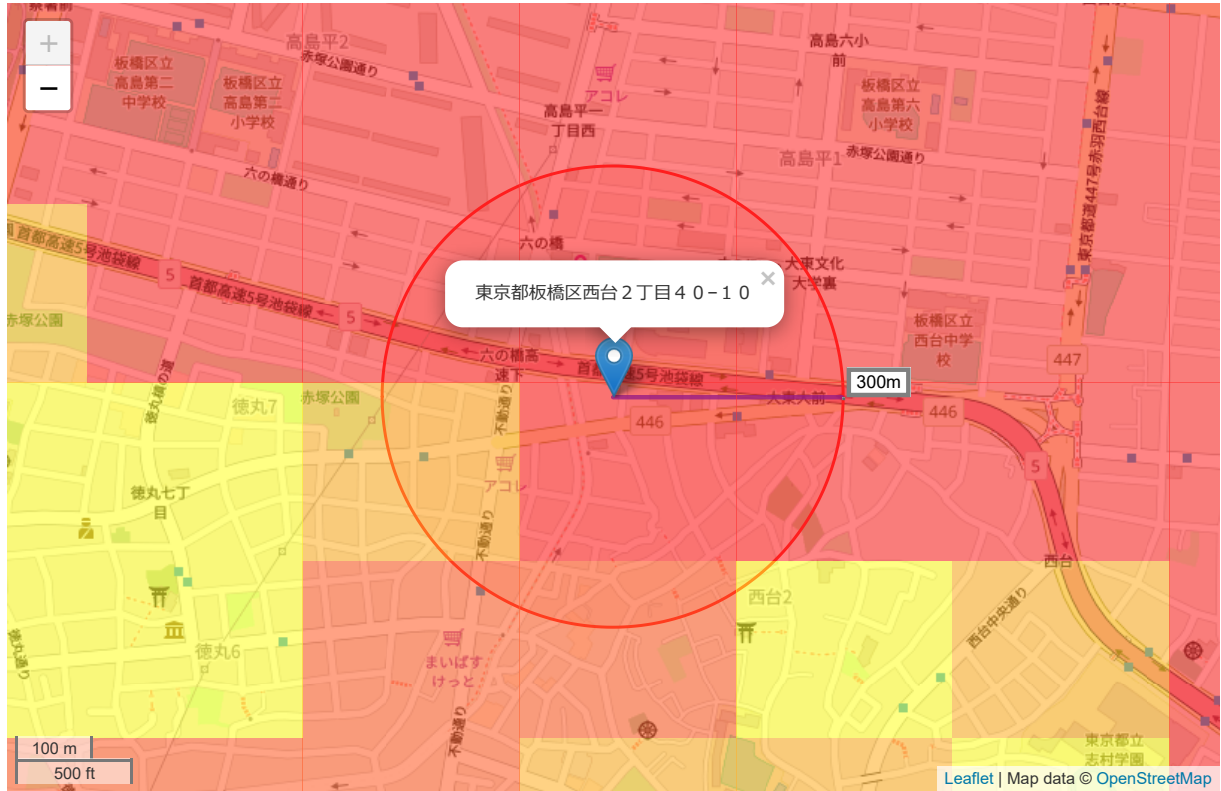
地震時の揺れやすさ

■ 調査対象範囲周辺の地震時の揺れやすさ

調査物件所在地での地震時の揺れやすさをレポートします。

地震時の揺れやすさ（微地形分類基準）：

揺れやすい(後背湿地：2.35)



■ 備考

地震時の揺れやすさは、その土地の地形より判定しています。揺れは震源地に近いほど大きくなり、また、地盤が軟らかいほど大きくなります。地震の揺れが増幅しやすい場所か、もしくは、増幅しにくい場所かという基準で揺れやすさを評価しています。

注意事項

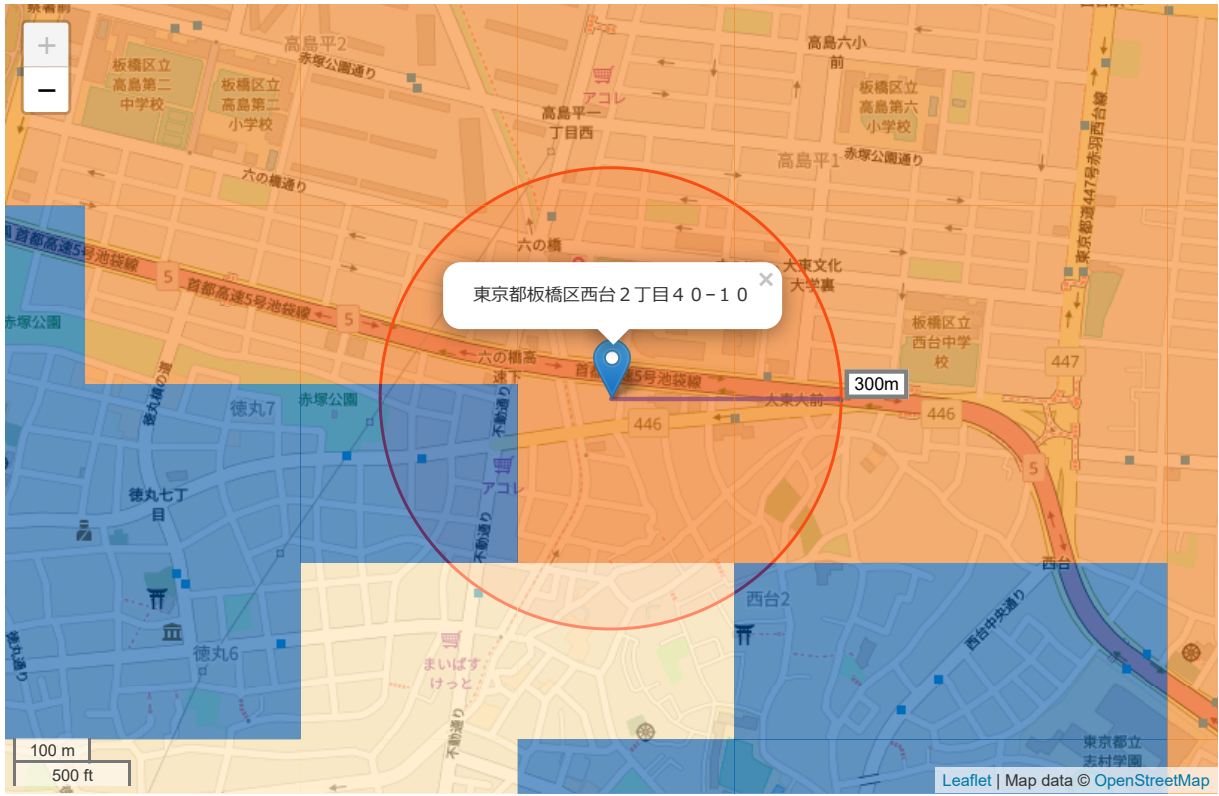
地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。
※情報発信元：【防災科学技術研究所】 <http://www.bosai.go.jp>

液状化の可能性

■ 調査対象範囲周辺の液状化の可能性

調査対象物件所在地での液状化の可能性をレポートします。

液状化の可能性（微地形分類基準）：
やや高い(後背湿地)



液状化の可能性：

非常に低い

■ 台地 ■ 丘陵 ■ 山地

やや高い

■ 自然堤防 ■ 後背湿地 ■ 砂州 ■ 三角州 ■ 干拓地
■ デルタ型谷底平野

低い

■ 扇状地 ■ 砂丘

高い

■ 埋立地 ■ 旧河道 ■ 砂丘間低地等軟弱地盤

■ 備考

液状化の可能性は微地形分類を基に地盤表層における可能性を表したものです。あくまでも一定の条件のもとでの結果ですので、地震防災対策の参考までに活用ください。

注意事項

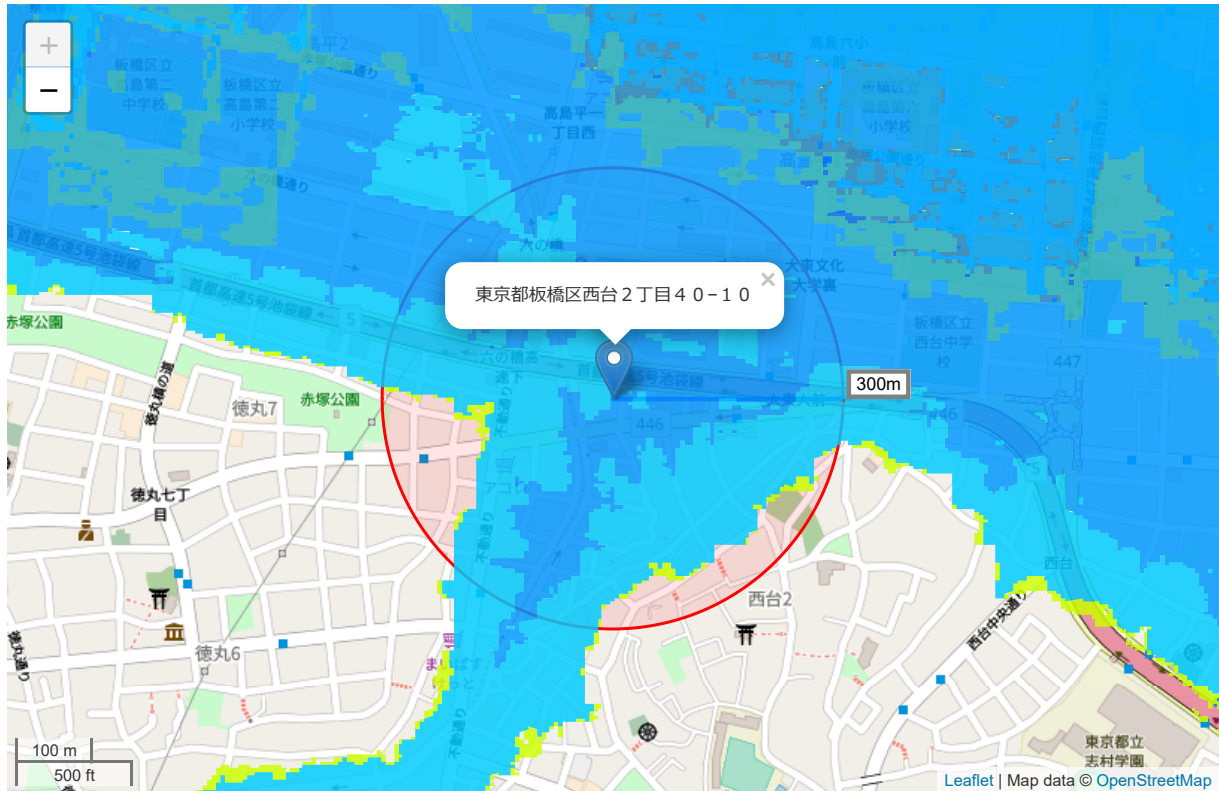
地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。
※情報発信元：【防災科学技術研究所】 <http://www.bosai.go.jp>

浸水想定区域

■ 調査対象範囲近辺の浸水想定区域

浸水想定区域診断では、国土交通省、都道府県から提供された河川・高潮・津波浸水想定区域図について、調査対象物件の所在地および周辺エリアの浸水時の危険性を診断します。

国土交通省、都道府県の浸水想定区域データベース上で
確認しました



河川(6段階) :	0~0.5m未満	0.5~3.0m未満	3.0~5.0m未満	5.0~10.0m未満	10.0~20.0m未満	20.0m以上
高潮 :	0~0.3m未満	0.3~1.0m未満	1.0~5.0m未満	5.0~10.0m未満	10.0~20.0m未満	20.0m以上

■ 備考

国土交通省、都道府県から提供された浸水想定区域図について、製品仕様に基づき電子化、浸水深ごとにポリゴンデータを生成し、都道府県別に整備したものです。

注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。

※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>

避難施設

■ 調査対象範囲近辺の避難施設

調査物件の周辺エリアにある避難施設をレポートします。



■ 距離の近い順(最大5件)

項番	名称	住所	収容人数	直線距離(m)
1	西台中学校	東京都板橋区高島平1-4-1	1,880	444
2	志村第五小学校	東京都板橋区西台3-38-23	1,040	479
3	高島第六小学校	東京都板橋区高島平1-50-1	1,570	534
4	高島第二小学校	東京都板橋区高島平2-25-1	1,170	634

注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。
 ※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>